



本城の風

串間市立本城小学校
校長 内倉 寛仁

千野棒踊り、本城元気太鼓の披露

前にも紹介しましたが、本城小学校は、郷土芸能の伝承活動として、5・6年生が千野棒踊り、3・4年生が元気太鼓に取り組んでいます。棒踊りについては、10月の秋季大運動会で披露しました。そして、11月3日の串間市秋祭りのパレードにおいても、福島の中で踊りました。大変暑い中でしたが、水分補給をしながら福島小学校からニシムタ前まで約1時間を踊り切りました。本城元気太鼓については、9月から数回に渡って練習を重ね、11月1日の参観日では、午前中に保護者・民生委員の方の前で、午後には、全校児童の前で演奏しました。そして、本番の11月8日の串間市小中学校音楽大会において、トップバッターとして、素晴らしい演奏を披露しました。観覧された方々が大変感心されていました。郷土芸能を継承していく学校は少なくなってきました。棒踊り、太鼓共に、今後いつまでも本城小学校の伝統として受け継がれてほしいと思います。



親子味噌作り教室



11月1日の参観日に、学校保健委員会として、児童と保護者による「親子味噌作り教室」を行いました。講師として、松尾醸造場の方を招聘し、味噌の作り方を教えていただきました。親子で協力しながら、各家庭大きなタッパー1箱分の味噌ができました。食べられるまでに3か月ほどねかせるそうです。全児童、全保護者が参加した有意義な会となりました。ご協力ありがとうございました。

串間市陸上記録会



11月12日に串間市内の小学5・6年生（一部6年生のみ）が市陸上競技場に集まり、市陸上記録会が開催されました。汗ばむ陽気の中、100m走、ハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、持久走、ソフトボール投げ、リレーを競いました。本城小学校5・6年生も少数精鋭で競技に臨みました。みんなよくがんばっていました。